

資料

音楽を学習するうえで必要となる基礎的知識や、教科書中の学習活動をサポートするコーナーを設け、生徒たちの表現と鑑賞の能力が深まり、また興味をもって主体的に学習できるようにしました。MOUSA 1から引き続き掲載している「ソルフェージュ」「日本音楽の流れ」「西洋音楽の流れ」などでは、さらに学びを深めるとともに、MOUSA 2から使用しても基礎的なことを理解できるよう紙面構成を工夫しました。

基礎・基本の力

ソルフェージュ

リズム編

メロディー編

(P.22・23)

楽典

音名

和音

リズム

拍子

テンポ

調性

楽器

楽譜

楽譜記号

楽譜の読み方

楽譜の書き方

楽譜の保存

楽譜の活用

(P.106～109)

音楽の楽しみ

音楽の祭典

La Voile Jourée

ラ・ヴォール・ジュールネ

音楽の楽しみ

(口絵v)

歴史

(P.68・69)

日本音楽の流れ

日本の「うた」の作曲家たち

日本音楽の歴史

和歌

民謡

浄土歌

浄土歌謡

浄土歌謡の発展

浄土歌謡の衰退

浄土歌謡の復活

浄土歌謡の現代

(P.11)

(P.92・93)

西洋音楽の流れ

中世の音楽

ルネサンスの音楽

バロックの音楽

古典期の音楽

ロマン派の音楽

近現代の音楽

郷土の芸能

(P.73)

その他のテキスト

西洋音楽史

作曲家の年表と主な作品

1300

1400

1500

1600

1700

1800

1900

2000

2100

(P.112・113)

楽典

歌舞伎

楽典の読み方

楽典の書き方

楽典の保存

楽典の活用

歌舞伎の歴史

歌舞伎の舞台

歌舞伎の衣装

歌舞伎の音楽

歌舞伎の舞

歌舞伎の劇

歌舞伎の観客

歌舞伎の未来

(P.110・111)

(口絵iii・iv)